

八戸市スポーツ推進計画の改定について

1 八戸市スポーツ推進計画の概要

- (1) 策定年月 平成 31 年 3 月
- (2) 計画期間 令和元年度～令和 10 年度（10 年間）
- (3) 基本方針 誰もがスポーツを「楽しみたいくなる街」の実現と「氷都八戸」の新生
- (4) 基本目標

① 誰でも楽しめる生涯スポーツとアスリート育成に向けた競技スポーツの一体的な推進

（目標達成のための施策）

- ・子どものスポーツ機会の充実と体力向上
- ・それぞれのライフスタイル・ニーズに対応したスポーツ活動の推進
- ・スポーツ関係団体等との連携による様々なスポーツを体験できる機会の提供
- ・トップアスリート輩出の競技や新たなスポーツ施設を生かした競技力の向上
- ・トップアスリートとの交流、トップレベルの競技大会への派遣支援
- ・体育施設整備基本方針に基づくスポーツ施設の維持管理等による活動場所の確保

② 「スポーツ」と「まちづくり」が連携した新たな産業の創造による地域活性化

（目標達成のための施策）

- ・スポーツ施設の新設に合わせた継続的な競技大会・イベントの開催
- ・地域一丸となったスポーツへの興味・関心を高めるための環境づくり
- ・産業とプロスポーツチームの連携による地域産業・地場産品等 P R の展開
- ・スポーツ体験・観戦を活用したスポーツツーリズムの推進

③ 一元的なスポーツ事業の運営・管理共同体の構築、人材育成の強化・推進

（目標達成のための施策）

- ・本市のスポーツ施設・環境の特性を活用した大会・合宿の誘致
- ・大会・合宿時の会場、宿泊、観光等のワンストップ窓口の管理・運営の推進
- ・地域スポーツを「ささえる」人材・環境の強化

2 八戸市スポーツ推進計画の改定の理由

本推進計画は、スポーツ基本法第10条の規定に基づく地方スポーツ推進計画として策定したものであるが、策定から4年経過し、市のスポーツを取り巻く環境にも変化が生じてきたことを受け、改定を行うもの。

主なハード面の変化

(1) Y S アリーナ八戸の開場（令和元年9月）

（Y S アリーナ八戸の利用者数）

R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
138,970人	131,001人	129,686人	168,807人

(2) フラット八戸の開場（令和2年4月）

（フラット八戸の八戸市条例枠の利用者数）

R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
—人	21,967人	20,058人	21,497人

(3) プライフーズスタジアムの照明設備の整備（令和3年3月）

（多賀多目的運動場の利用者数）

R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
116,886人	67,083人	67,214人	97,677人

主なソフト面の変化

(1) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う行動様式の変化

（八戸市スポーツ施設の利用者数の推移【全体】）

R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
1,057,621人	685,051人	654,617人	854,481人

(八戸市スポーツ施設の利用者数の推移【施設毎】)

	利用者数 (人)			
	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
長根公園	354,137	259,833	251,920	319,981
東運動公園	218,318	112,765	114,662	150,880
新井田公園	78,210	61,462	59,669	72,019
屋内トレーニングセンター	92,680	60,871	44,968	62,508
南部山健康運動公園	97,111	60,800	55,044	72,198
カッコーの森エコーランド	100,279	62,237	61,140	79,218
多賀多目的運動場	116,886	67,083	67,214	97,677
計	1,057,621	685,051	654,617	854,481

(八戸市スポーツ施設の位置図)



(2) 八戸スポーツコミッションの新設

▼ 設立：令和4年4月1日

▼ 構成：市、商工会議所、VISITはちのへ、ホテル協議会、スポーツ協会等13団体

令和5年度事業

- ① スポーツ合宿補助金の交付（500円/泊・人 上限10万円/団体）
【令和4年度実績】延べ宿泊者数3,064人
- ② 地域プロスポーツチーム観戦促進広告補助金の交付（補助率1/2以内 上限20万円）
【令和4年度実績】
 - J3リーグ ヴァンラーレ八戸FC 観戦者数25,553人/17ゲーム
 - アジアリーグアイスホッケー 東北フリーブレイズ 観戦者数13,613人/18ゲーム
 - 3x3.EXE PREMIER 八戸ダイム 観戦者数延べ5,576人/2ゲーム
 - B2リーグ 青森ワッツ 観戦者数4,395人/4ゲーム（八戸市開催分）
- ③ ヴァンラーレ八戸FCホームゲーム送迎用シャトルバスの運行
【令和4年度実績】752人/15ゲーム
- ④ 地域プロスポーツ応援負担金の交付（上限20万円）※新規

<スポーツコミッション>

（地域スポーツコミッションの要件）

地方公共団体、スポーツ団体、民間企業等が一体となり、スポーツによるまちづくり・地域活性化を推進していく組織の総称であり、次の4要件を備えるものとスポーツ庁において規定。

1	一体組織要件	地方公共団体、スポーツ団体、民間企業等が一体として活動を行っていること。
2	常設組織要件	常設の組織であり、時限の組織ではないこと。
3	対域外活動要件	スポーツ合宿の誘致等域外交流人口の拡大に向けたスポーツと地域資源を掛け合わせたまちづくり・地域活性化のための活動を主要な活動の1つとしていること。
4	広範通年活動要件	単発の特定の大会・イベントの開催及びその付帯事業に特化せず、スポーツによる地域活性化に向けた幅広い活動を年間を通じて行っていること。

(3) 国のスポーツ基本計画の第2期から第3期への移行

第2期 (H29年度～R3年度)	第3期 (R4年度～R8年度)
<p>(基本方針)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツで「人生」が変わる 2 スポーツで「社会」を変える 3 スポーツで「世界」とつながる 4 スポーツで「未来」を創る <p>(施策)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツを「する」「みる」「ささげる」 スポーツ参画人口の拡大と、そのための人材育成・場の充実 2 スポーツを通じた活力があり絆の強い社会の実現 3 国際競技力の向上に向けた強力で持続可能な人材育成や環境整備 4 クリーンでフェアなスポーツの推進によるスポーツの価値の向上 	<p>(基本方針)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツで「人生」が変わる 2 スポーツで「社会」を変える 3 スポーツで「世界」とつながる 4 スポーツで「未来」を創る <p>(施策)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 多様な主体におけるスポーツの機会創出 2 スポーツ界におけるDXの推進 3 国際競技力の向上 4 スポーツの国際交流・協力 5 スポーツによる健康増進 6 スポーツの成長産業化 7 スポーツによる地方創生、まちづくり 8 スポーツを通じた共生社会の実現 9 担い手となるスポーツ団体のガバナンス改革・経営力強化 10 スポーツの推進に不可欠な「ハード」「ソフト」「人材」 11 スポーツを実施する者の安全・安心の確保 12 スポーツ・インテグリティの確保 ※スポーツ・インテグリティ： スポーツが様々な脅威により欠けるところなく、価値ある高潔な状態

(4) 青森県のスポーツ推進計画の第1期から第2期への移行

第1期 (H28年度～R3年度)	第2期 (R5年度～R9年度)
<p>(基本理念) 「豊かなスポーツライフの実現」</p> <p>(施策の柱と具体的施策)</p> <p>1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進</p> <p>①若者のスポーツ活動の推進</p> <p>②働き盛り、子育て世代のスポーツ活動の推進</p> <p>③高齢者のスポーツ活動の推進</p> <p>④障害者のスポーツ活動の振興</p> <p>2 学校や地域における子どものスポーツ機会の充実</p> <p>①幼児期からの子どもの体力向上方策の推進</p> <p>②学校の体育活動の充実</p> <p>③子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実</p> <p>3 地域のスポーツ環境の整備・充実</p> <p>①総合型地域スポーツクラブの育成・推進</p> <p>②地域のスポーツ活動を支える人財の育成・活用</p> <p>③地域スポーツ施設の有効活用・利用促進</p> <p>④総合型地域スポーツクラブにおける企業・大学等との連携・協働の推進</p> <p>4 競技スポーツの推進</p> <p>①国際大会や全国大会で活躍できるジュニア選手の発掘・育成・強化</p> <p>②スポーツ医・科学を活用した競技</p>	<p>(基本理念) 「豊かなスポーツライフの実現」 ～スポーツの力で元気で活力ある青森県～</p> <p>(施策の柱と具体的施策)</p> <p>1 県民のスポーツ参画人口の拡大 ～スポーツを「する」機会の充実～</p> <p>①ライフステージに応じたスポーツ活動の推進</p> <p>②子どもの運動習慣の確立と体力の向上</p> <p>③県民のスポーツを通じた健康の保持・増進</p> <p>④女性のスポーツ参加促進</p> <p>2 スポーツを通じた活力ある社会の実現 ～スポーツを「みる」・「ささえる」機会の充実～</p> <p>①地域スポーツを支える多様な人財の育成と活動の場の確保</p> <p>②大規模スポーツイベントの開催等を契機とした地域スポーツの推進</p> <p>③スポーツを通じた共生社会の実現</p> <p>④スポーツ施設やオープンスペース等を活用した環境の整備</p> <p>3 本県の競技力向上と次世代アスリートの発掘・育成・強化 ～次代を担う人財の輩出～</p> <p>①全国大会・全国障害者スポーツ大会や国際大会等で活躍できるアスリートの発掘・育成・強化</p> <p>②選手の多様なニーズに対応できる指導者の育成</p>

<p>力向上支援体制の整備及び指導者の育成</p> <p>③クリーンでフェアなスポーツの推進</p> <p>④あおりアスリートネットワークの協力による強化支援体制の整備</p> <p>5 スポーツによる地域の活性化</p> <p>①スポーツイベント等の開催</p> <p>②スポーツによる地域活性化を支える人財の育成</p> <p>③スポーツ活動推進のための情報発信</p>	<p>③スポーツ・インテグリティの確保</p> <p>④スポーツ医・科学を活用した競技力向上支援体制の整備と支援の充実</p>
---	---

(5) 八戸市総合計画の第6次から第7次への移行

第6次 (H28年度～R2年度)	第7次 (R4年度～R8年度)
<p>(目指す姿)</p> <p>「ひと・産業・文化が輝く 北の創造都市」</p> <p>(施策)</p> <p>【スポーツの振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ活動の促進 ・競技力の向上 ・スポーツ施設の整備 	<p>(目指す姿)</p> <p>「ひと・産業・文化が輝く 北の創造都市」</p> <p>(施策)</p> <p>【スポーツの振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ活動の促進 ・プロスポーツチームの試合観戦の機会提供 ・選手・指導者など人材の育成 ・競技力向上 ・各種スポーツ大会の運営支援 ・スポーツ施設の整備 <p>【観光・スポーツビジネスの振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模なスポーツ大会やスポーツ合宿、MICEの積極的な誘致 ・地域プロスポーツチームの観戦者数の増加に向けた支援の充実

3 八戸市スポーツ推進計画の改定に関する骨子案について

(1) 基本方針

(現行)

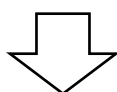
誰もがスポーツを「楽しみたくなる街」の実現と「氷都八戸」の新生
～一年を通じてスポーツを「したくなる」「みたくなる」「ささえたくなる」
多様なスポーツ文化の推進と創造～



- ・ハード面の変化としては、令和元年9月にY Sアリーナ八戸が開場し、さらには、令和2年4月にフラット八戸が開場。
- ・ソフト面の変化としては、平成27年度から氷都八戸パワーアッププロジェクトによる施策の展開もあり、ターゲットとしている小中学生のスケート競技人口が増加基調。

(小中学生のスケート競技人口の推移)

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
402人	387人	385人	416人	422人	365人	380人	393人



(改定案)

スポーツを「楽しみたくなる**まち**」の実現と「氷都八戸」の**振興**

～スポーツの力でさらなる元気な八戸に～

(2) 基本目標

(現行)

①誰でも楽しめる生涯スポーツとアスリート育成に向けた競技スポーツの一体的な推進

(目標達成のための施策)

<ul style="list-style-type: none"> ・子どものスポーツ機会の充実と体力向上 ・それぞれのライフスタイル・ニーズに対応したスポーツ活動の推進 ・スポーツ関係団体等との連携による様々なスポーツを体験できる機会の提供 ・トップアスリート輩出の競技や新たなスポーツ施設を生かした競技力の向上 ・トップアスリートとの交流、トップレベルの競技大会への派遣支援 ・体育施設整備基本方針に基づくスポーツ施設の維持管理等による活動場所の確保
--

(基本目標①の数値目標に対する状況の推移)

【指標1】自主的にスポーツをする時間を持ちたいと思う中学生の割合

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値
75.7%	—%	85.7%	87.5%	80%

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。

【指標2】中高年及び高齢者の運動習慣者の割合

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値
38.8%	38.6%	37.9%	R5.12 確定	60%

【指標3】市又は指定管理者主催のスポーツ教室開催数

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値
941回	912回	831回	1,156回	700回

【指標4】スポーツ各賞受賞者数

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値
14人	11人	6人	13人	20人

【指標5】施設利用者数

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値
1,057,621人	685,051人	654,617人	854,481人	1,300,000人



(改定案)

(基本目標)

現行	改定案
①誰でも楽しめる生涯スポーツとアスリート育成に向けた競技スポーツの一体的な推進	① スポーツを「する」機会の充実

(目標達成のための施策)

現行	改定案
<ul style="list-style-type: none">・子どものスポーツ機会の充実と体力向上・それぞれのライフスタイル・ニーズに対応したスポーツ活動の推進・スポーツ関係団体等との連携による様々なスポーツを体験できる機会の提供・トップアスリート輩出の競技や新たなスポーツ施設を生かした競技力の向上・トップアスリートとの交流、トップレベルの競技大会への派遣支援・体育施設整備基本方針に基づくスポーツ施設の維持管理等による活動場所の確保	<ul style="list-style-type: none">・誰もがアクセスできるスポーツ活動の促進・スポーツを通じた健康増進・プロスポーツチーム等との連携による競技力の向上・八戸市体育施設整備に関する基本方針及び八戸市体育館の建て替えに関する基本構想に基づくスポーツ施設の適切な整備や運営・維持管理

(現行)

②「スポーツ」と「まちづくり」が連携した新たな産業の創造による地域活性化

(目標達成のための施策)

- ・スポーツ施設の新設に合わせた継続的な競技大会・イベントの開催
- ・地域一丸となったスポーツへの興味・関心を高めるための環境づくり
- ・産業とプロスポーツチームの連携による地域産業・地場産品等PRの展開
- ・スポーツ体験・観戦を活用したスポーツツーリズムの推進

(基本目標②の数値目標に対する状況の推移)

【指標6】市民の会場でのスポーツ観戦率（年1回以上）

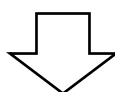
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値
29.5%	16.5%	17.6%	19.0%	26.8%

【指標7】長根屋内スケート場の利用者数

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値
51,581人	63,759人	66,736人	86,085人	314,399人

【指標8】市内プロスポーツチームのホームゲーム来場者数（1試合平均）

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値
1,470人	690人	852人	1,116人	1,800人



(改定案)

(基本目標)

現行	改定案
②「スポーツ」と「まちづくり」が連携した新たな産業の創造による地域活性化	②スポーツを「みる」文化の醸成による賑わいの創出と地域活性化

(目標達成のための施策)

現行	改定案
<ul style="list-style-type: none">・スポーツ施設の新設に合わせた継続的な競技大会・イベントの開催・地域一丸となったスポーツへの興味・関心を高めるための環境づくり・産業とプロスポーツチームの連携による地域産業・地場産品等PRの展開・スポーツ体験・観戦を活用したスポーツツーリズムの推進	<ul style="list-style-type: none">・プロスポーツチーム等のスポーツ観戦の促進によるスポーツをみる文化の醸成・プロスポーツチーム等のスポーツ観戦を起点とする賑わいの創出・プロスポーツチームと地域産業の連携による地域経済の活性化・プロスポーツチーム等のスポーツ観戦と観光・文化資源を組み合わせたスポーツツーリズムの促進

(現行)

③一元的なスポーツ事業の運営・管理共同体の構築、人材育成の強化・推進

(目標達成のための施策)

- ・本市のスポーツ施設・環境の特性を活用した大会・合宿の誘致
- ・大会・合宿時の会場・宿泊、観光等のワンストップ窓口の管理・運営の推進
- ・地域スポーツを「ささえる」人材・環境の強化

(基本目標③の数値目標に対する状況の推移)

【指標 9】 スケート競技での合宿団体数

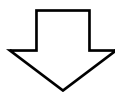
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値
17 団体	42 団体	187 団体	181 団体	42 団体

【指標 10】 地域スポーツコミッションの設立

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値
—	—	—	設立	設立

【指標 11】 スポーツ少年団指導者登録者数に占める認定員有資格者の割合

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値
62.5%	69.1%	58.7%	55.1%	70%



(改定案)

(基本目標)

現行	改定案
③一元的なスポーツ事業の運営・管理共同 体の構築、人材育成の強化・推進	③スポーツを「ささえる」多様な人材の育成

(目標達成のための施策)

現行	改定案
<ul style="list-style-type: none">・本市のスポーツ施設・環境の特性を活用した大会・合宿の誘致・大会・合宿時の会場・宿泊、観光等のワンストップ窓口の管理・運営の推進・地域スポーツを「ささえる」人材・環境の強化	<ul style="list-style-type: none">・スポーツをささえる多様な人材の育成と活動の場の確保・産学官連携によるスポーツをささえる体制の強化・地域プロスポーツチーム等との連携による指導力の向上・スポーツ・インテグリティの確保

4 八戸市スポーツ推進計画の改定後の計画期間

令和6年度～令和10年度

※計画期間（令和元年度～令和10年度）のうち、令和6年度以降の期間